

## 「クールシェア」に関するアンケート調査票

M・S・Y・T・J

## 「クールシェア」に関するアンケート調査

環境省

## クールシェアとは

クールシェアは、CO<sub>2</sub>削減と熱中症予防になる取組。

オフィスや家庭で実施している「クールビズ」について、さらに一歩踏み込み、エアコンの使い方を見直し、涼を分かち合うのがクールシェアです。家庭や地域で楽しみながら節電に取り組むことができます。

夏の暑い日は家の電気使用量の半分以上をエアコンが占めています。家庭では、複数のエアコン使用をやめなるべく1部屋に集まる工夫をしたり、公園や図書館などの公共施設を利用することで涼をシェアするなど、1人あたりのエアコン使用を見直すことがクールシェアの考え方です。熱中症対策にもつながるクールシェア、公共交通機関等を活用しての外出と街中でのひと涼みで、CO<sub>2</sub>削減と熱中症予防になります。真夏の新しいおもてなし、ぜひ、クールシェアを推進しましょう。



環境省では、夏のひと涼みを施設で気軽にできるようにするクールシェアモデル事業を日本橋で実施しています。百貨店、銀行、郵便局、複合施設、アンテナショップの計39施設が参加しており、皆様に感想をお聞きます。

Q1 「クールシェア」について、知っていましたか。

- 知っていた  知らなかった

Q2 環境省では、日本橋地区で、訪れる方が気軽にひと涼みをできる「クールシェア」を地域一体的に行うモデル的取組を実施していますが、どのように感じますか。

- ぜひやるべき  やるべき  やるべきではない  どちらとも言えない

理由:

Q3 クールシェアは、自宅のエアコンを消して、外に出かけるなどして涼を分かち合うものですが、クールシェアができる施設が全国に広がった場合、今後、あなたは、クールシェアに参加したいと思いますか。

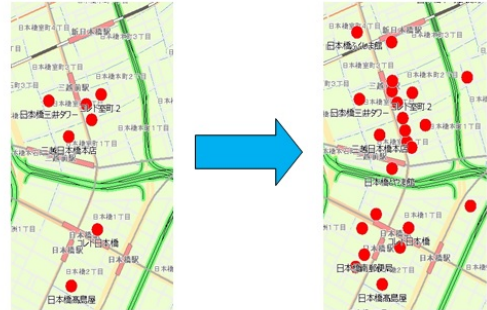
- ぜひ参加したい  参加したい  参加したくない  どちらとも言えない

理由:

Q4 クールシェアスポット数について、今回のモデル事業では、従来の8施設から約5倍の39施設に増えていますが、どのように感じますか。

- もっと増やすべき     ちょうどよい     どちらとも言えない

理由：  
[ ]



昨年までの状況

今回の状況

Q5 日本橋エリアは、東京オリンピック・パラリンピック競技大会のマラソン競技のコースになる予定です。同組織委員会としても路上での暑熱対策の有効な手段の一つとして環境省のクールシェアとの連携を打ち出していますが、マラソン競技時(新国立競技場を午前7時スタート予定)に、特別に施設を开店し、沿道の観客がクールシェアできる環境を作ることに、どのように感じますか。

- とても良いと思う     よいと思う     良いと思わない     どちらとも言えない

理由：  
[ ]

Q6 今回のクールシェアのモデル的取組について、その他ご意見等あれば、お寄せください。

[ ]

性別  男性     女性

年齢  19歳以下     20歳代     30歳代     40歳代     50歳代     60歳代以上

\* 本調査結果は、その集計結果のみを環境省にて取りまとめの上、後日、公表する予定です。  
\* ご協力ありがとうございました。